

かがみいし 議会だより



ブルートラックを駆け抜ける!!




No.192
令和6年5月
発行 福島県鏡石町議会
編集 広報広聴常任委員会
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町 不時沼345
電話0248(62)2110
印刷 (南) 永山印刷

トラックが改修された鳥見山陸上競技場で、NPO法人かがみいしスポーツクラブ主催のジュニア陸上（小学生）のクラブ活動が行われました。参加した児童は、新しくなったブルートラックの感触を楽しみながら走りました。

目次

| | |
|--------------|---------|
| 第3回定例会 | 2～4ページ |
| 審議結果報告 | 5～6ページ |
| 一般質問 | 7～11ページ |
| 町民の声・議会トピックス | 12ページ |

子供たちが安全に通学できるように、旧国道を使用する大型車等の時間帯交通規制や歩道・待避所の整備をお願いします。



本町在住の三坂さん

町民の声

何でも言って!!

みんなの願い・想い

町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。多くの声をお待ちしています。

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局

〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110
☆町ホームページからも投稿できます。 URL / www.town.kagamiishi.fukushima.jp/



スマートフォンはコチラ

議会トピックス

岩瀬地方町村議会
議員協議会で研修会

「地方議会と
ハラスメント」

鏡石町と天栄村の議会議員で構成する岩瀬地方町村議会議員協議会（角田真美会長）の研修会が、1月26日、鏡石町健康福祉センターで開催されました。岩瀬地方の議会議員の資質向上を目的とする今回の研修会では、「地方議会とハラスメント」をテーマとして、福島大学行政政策学類の岸見太一准教授による講演が行われました。研修会に参加した議員は、全国の地方議会議員が実際に受けたり、聞きしたハラスメントの事例を参考に、ハラスメント防止に対する理解を深めていました。



聴講する岩瀬地方の議会議員の皆さん



講演をする岸見准教授

編集後記

広報広聴常任委員会

さわやかな5月の風が心地よい季節となりました。これから鳥見山公園のあやめが見頃となり、田んぼアートも始まります。さて、3月の定例会において、令和6年度の一般会計予算及び特別会計予算が上程されました。それぞれの予算審議が行われ、可決されましたことを報告いたします。

町民の皆様が少しでも暮らしやすくなるように、町と議会で頑張っていきたいと思えます。お気づきの点がありましたら、お気軽に声をかけてください。

発行責任者
議長 角田 真美

委員 稲田 和朝
副委員長 熊倉 正磨
委員 畑 幸一
委員 根本 廣嗣
委員 込山 靖子
委員 吉田 孝司



第3回鏡石町議会定例会は、3月6日から19日までの14日間の会期で開催され、新年度予算や新条例など37件の議案が審議されました。

また、一般質問では、6名の議員が行政課題について質問しました。

【第3回定例会の会期日程】

| 開催日 | 会議内容 |
|-----------------|-----------------------|
| 3月6日(水) | 本会議(補正予算、条例改正等の採決) |
| 3月7日(木) | 本会議(一般質問4名) |
| 3月8日(金) | 本会議(一般質問2名) |
| 3月9日(土)~10日(日) | 休会 |
| 3月11日(月) | 休会(各常任委員会の開催) |
| 3月12日(火)~15日(金) | 休会(令和6年度予算審査特別委員会の開催) |
| 3月16日(土)~18日(月) | 休会 |
| 3月19日(火) | 本会議(新年度予算、新条例等の採決) |

「一般会計」って何？

国や県、市町村の会計は、大きく分けて一般会計と特別会計(事業会計)に分類することができます。一般会計とは、一般的な行政に係る経費を扱うもので、公共事業や社会保障など、通常の行政事業の範囲で毎年必要となる予算になります。

一方、特別会計(事業会計)は、特定事業のための予算で、その事業に関連してのみ使える予算になります。

【別表1】 令和6年度当初予算総括表

(単位:千円)

| 会計区分 | 令和6年度 | 令和5年度 | 対前年比(増減) | 増減率(%) | |
|---------|--------------------|------------|-----------|---------|-------|
| 一般会計 | 6,340,000 | 6,390,000 | △50,000 | △0.8 | |
| 特別会計 | 国民健康保険特別会計 | 1,289,000 | 1,313,402 | △24,402 | △1.9 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 144,622 | 132,616 | 12,006 | 9.1 |
| | 介護保険特別会計 | 1,197,000 | 1,195,289 | 1,711 | 0.1 |
| | 土地取得事業特別会計 | 102 | 94 | 8 | 8.5 |
| | 工業団地事業特別会計 | 44,538 | 44,538 | 0 | 0.0 |
| | 鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計 | 123,000 | 188,000 | △65,000 | △34.6 |
| | 育英資金貸付費特別会計 | 5,625 | 5,625 | 0 | 0.0 |
| 上水道事業会計 | 1,152,614 | 684,196 | 468,418 | 68.5 | |
| 下水道事業会計 | 826,005 | 661,460 | 164,545 | 24.9 | |
| 合計 | 11,122,506 | 10,615,220 | 507,286 | 4.8 | |

可決 令和6年度当初予算を
一般会計予算は63億4千万

令和6年度の鏡石町の予算総額は約111億円

決されました。全10会計の予算総額は、対前年比4.8%の増額、一般会計予算は、対前年比0.8%減額の63億4千万円となりました。

1 今回の定例会では、約1億円の新年度予算が可

(別表1)

令和6年度の当初予算は「まちの誇りと魅力づくり」がコンセプト

令和6年度の当初予算は、「まちの誇りと魅力づくり」を基本コンセプトとして、町民の様々な要望・意見を大切にしながら編成されました。

なお、令和6年度重点事業チャレンジ元気プロジェクトとして、成田遊水地整備対策や唱歌「牧場の朝」リブランディングプロジェクトなど9つの事業があげられています。

(別表2)



町政運営の所信を述べる木賊正男町長

【別表2】 令和6年度重点事業チャレンジ元気プロジェクト

| 重点事業内容 | 事業費 |
|--|-----------|
| ① 成田遊水地整備対策の推進 ◎ 遊水地整備に係る住宅移転者等の支援 ◎ 成田地区遊水地事業基本計画等策定(上水道事業・農業集落排水事業) | 11,314千円 |
| ② 唱歌「牧場の朝」♪リブランディングプロジェクト ◎ 唱歌・童謡をテーマとした音楽イベント及び田んぼアートの実施 | 10,478千円 |
| ③ 新浄水場経営の健全化 ◎ 安全で安心な水の供給 ◎ 旭町浄水場の解体工事(第5次拡張事業) | 335,000千円 |
| ④ 鏡石駅東第1土地区画整理事業 ◎ 第3工区道路築造工事及び造成工事 ◎ 第2・4・5工区産業用地確保に向けた事業計画変更の検証及び換地設計(案)の作成 | 88,649千円 |
| ⑤ 鳥見山陸上競技場改修事業 ◎ 鳥見山陸上競技場メインスタンド・管理事務所改修工事 ◎ 鳥見山陸上競技場公認取得用備品購入 | 245,375千円 |
| ⑥ 教育施設環境整備事業の推進 ◎ 二小進入口歩道舗装工事 ◎ 中学校校庭樹木伐採・剪定業務 | 19,646千円 |
| ⑦ 新都市交通ネットワークの整備促進 ◎ 鳥見山公園線道路整備事業 | 20,100千円 |
| ⑧ 健幸まちづくり事業 ◎ 県立医科大学との連携事業 ◎ かがみいし健幸ポイント事業 ◎ 重度心身障がい者医療費助成の現物給付化 ◎ 高齢者補聴器購入補助事業 | 7,530千円 |
| ⑨ 子育て・少子化対策事業 ◎ 出産・子育て応援交付金給付事業 ◎ 第2子以降への学校給食補助事業 ◎ 妊婦タクシー利用料・自動車燃料費助成事業 ◎ 定住促進住宅における子育て世帯家賃軽減拡充 ◎ 中学生を対象とした少子化対策事業 | 22,861千円 |

第3回定例会 審議の結果

◎提出議案37件

| 議案等番号 | 議案件名及び概要 | 審議結果 |
|--------|---|------|
| 報告第2号 | 専決処分した事件の承認について 〈令和5年度一般会計補正予算(第7号)〉 (低所得者世帯に対する価格高騰重点支援給付金として44,000千円の増額補正) | 承認 |
| 議案第39号 | 鏡石町犯罪被害者等支援条例の制定について (犯罪被害者等の支援を総合的に推進するための新条例) | 可決 |
| 議案第40号 | 鏡石町印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例の制定について (窓口でのマイナンバーカードを使用した証明書発行業務を追加する改正) | 可決 |
| 議案第41号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (監査委員の報酬を県内の類似団体並みに増額する改正) | 可決 |
| 議案第42号 | 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (職員給与の改正に準じた給料表引上げ及び勤勉手当を支給可能とする改正) | 可決 |
| 議案第43号 | 手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う戸籍電子証明書発行手数料の改正) | 可決 |
| 議案第44号 | 鏡石町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う条文整理の改正) | 可決 |
| 議案第45号 | 鏡石町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う条文整理の改正) | 可決 |
| 議案第46号 | 鏡石町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について (第9期介護保険事業計画策定に伴う介護保険料の改正) | 可決 |
| 議案第47号 | 鏡石町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う運営基準の改正) | 可決 |
| 議案第48号 | 鏡石町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う運営基準の改正) | 可決 |
| 議案第49号 | 鏡石町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う運営基準の改正) | 可決 |
| 議案第50号 | 鏡石町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う運営基準の改正) | 可決 |
| 議案第51号 | 鏡石町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について (関係法令の改正に伴う条文整理の改正) | 可決 |
| 議案第52号 | 鏡石町定住促進住宅条例の一部を改正する条例の制定について (町営住宅の用途廃止に伴い、定住促進住宅に移転する場合の家賃の特例を定める改正) | 可決 |
| 議案第53号 | 鏡石町体育施設条例の一部を改正する条例の制定について (鳥見山陸上競技場とテニスコートの使用料の改正) | 可決 |
| 議案第54号 | 鏡石町上水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について (国の水道行政の所管替えに伴う条文整理の改正) | 可決 |
| 議案第55号 | 鏡石町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について (国の水道行政の所管替えに伴う条文整理の改正) | 可決 |

予算審査特別委員会

令和6年度の各会計当初予算(全10議案)を審査するために、議員11名による予算審査特別委員会(稲田和朝委員長)が、会期中4日間にわたり開催されました。

特別委員会では、各担当課による予算説明と質疑が行われ、審査の結果、可決すべきと決定、最終日の本会議の採決でも、当初予算全議案が可決されました。

犯罪被害者等支援条例を制定

今定例会では、「鏡石町犯罪被害者等支援条例」が審議され、新条例として可決されました。
この条例は、国の犯罪被害者等基本法に基づき、犯罪被害者が受けた被害の回復や軽減、犯罪被害者の生活再建などの支援を図るもので、令和6年4月より施行されます。

工事変更請負契約を議決

地方自治法に基づき議会の議決が必要となる工事変更請負契約2件が審議され、いずれも可決しました。契約内容は、次のとおりです。

◎鏡石町営鳥見山陸上競技場トラック改修工事(変更)

側溝改修や路盤のクラック補修の追加

契約額 2億6,161万円
(1,191万円増額)
契約先 三金興業(株)

◎借俣池浚渫工事(変更)

堆積土の固化処理に用いる固化剤の種類変更など
契約額 8,228万円
(3,179万円増額)
契約先 (株)渡辺建設

監査委員の報酬を改定

今定例会では、町の監査委員の報酬を改定する「特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例」の改正案が可決されました。

これは、同じ規模の県内自治体よりも低い監査委員の報酬を、同程度に引き上げる改正となります。

監査委員の職務は、地方公共団体の事務の管理及び執行状況について、法令に基づき、経済的、効率的、効果的に実施されているかを監査する重要なものです。現在の監査委員の定数は2人で、令和6年度からの報酬年額は、次のように変わります。

| | |
|----------|-------------|
| 代表監査委員 | 年額 277,100円 |
| 議会選出監査委員 | 年額 214,900円 |

町民プールすいすいを視察

〈総務文教常任委員会〉

総務文教常任委員会(円谷寛委員長)は、会期中に新条例1件の審査と町民プールすいすいの現地視察を行いました。現地視察では、プールを運営する指定管理者と担当課(教育課)の説明を受けて、建物内や運営の状況を確認しました。



ふくしま森林再生事業の現地を視察

〈産業厚生常任委員会〉

産業厚生常任委員会(小林政次委員長)は、会期中に陳情1件の審査と森林再生事業の現地視察を行いました。現地視察では、担当課(産業課)の説明を受けて、大池地内などの森林整備の進捗状況を確認しました。



一般質問 6名の議員が町政を問う

◎一般質問は、町政全般に対する議員主導の政策論議です。執行機関に疑問点をただし、その政治姿勢を明らかにするだけでなく、現行の政策の変更、是正、新規政策の採用などの効果もあります。（紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。）

産業課長
町内には、防犯灯や道路照明灯などのほかに、駅前地区や旧国道、県道を中心に4・2・5基の街路灯が設置されている。
街路灯の修繕など管理全般に関しては、町商工会が事務局となる街路灯管理組合で行っている。

質問
町の至る所に街路灯が設置されているが、管理はどの部署が行っているのか。

○街路灯について

質問事項



稲田和朝議員

都市建設課長
鳥見山公園内の街路灯は、タイマーと明暗センサーの併用式で、季節により時間調整している。
4月から9月の点灯時間は、午前4時30分～午前6時、午後6時～午後11時30分、10月から3月の点灯時間は、午前4時30分～午前7時、午後4時30分～午後11時30分である。

質問
鳥見山公園の街路灯の状況は。

○町民プールについて

質問事項



中島伸子議員

教育課長
当該プールでは、水深調節のため、高さ40cmのプールフロアを、オープン当初から1レーン分設置していると聞いている。

質問
西郷村民屋内プールが、1レーンを「わんぱくレーン」という名前で、常時40cmの台を沈めたままにしていることを知っているか。

○町民プールについて

質問事項

教育課長
鏡石町民プールは、西郷村の屋内プールに比べて、水深が深いため、プールフロアを設置した場合、その高低差や水中でのプールフロアのズレなどにより、利用者の事故の危険性が高まると考えている。
施設においては、安全管理が最優先されるべき事項であるため、1レーンに常時プールフロアを設置することは難しい。
指定管理者による水泳教室などでは、プールフロアを設置しているが、危険性を理解した上で、監視体制や補助スタッフの配置など安全対策を行っている。
施設ごとに仕様や目的、利用方法が違うことをご理解頂きたい。

質問
西郷村民屋内プールでできるのだから、鏡石町民プールでもできると思うが。

○町民プールについて

質問事項

質問
街路灯は何時に点灯し、何時に消灯するのか。駅東口の階段付近の状況は。

企画財政課長
駅東口の階段付近の街路灯の点灯時間は、午前4時～午前7時、午後4時～午後12時となっているが、明るさにより点灯・消灯する機器が設置されているため、設定内の時間でも点灯・消灯することもある。

| 議案等番号 | 議案件名及び概要 | 審議結果 |
|-------------|--|------|
| 議案第56号 | 鏡石町営鳥見山陸上競技場トラック改修工事変更請負契約の締結について（側溝改修や路盤のクラック補修の追加に伴う増額変更） | 可決 |
| 議案第57号 | 借俣池浚渫工事変更請負契約の締結について（堆積土の固化処理に用いる固化剤の種類変更などに伴う増額変更） | 可決 |
| 議案第58号 | 令和5年度鏡石町一般会計補正予算（第8号）（町税の増額、国の補正予算対応、事業完了による予算整理など45,742千円の減額補正） | 可決 |
| 議案第59号 | 令和5年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）（療養給付費などの補正） | 可決 |
| 議案第60号 | 令和5年度鏡石町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）（後期高齢者医療広域連合納付金として2,388千円の増額補正） | 可決 |
| 議案第61号 | 令和5年度鏡石町介護保険特別会計補正予算（第3号）（介護サービス給付費など21,430千円の減額補正） | 可決 |
| 議案第62号 | 令和5年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）（国庫補助金の内示に伴う道路築造工事など7,855千円の増額補正） | 可決 |
| 議案第63号 | 令和5年度鏡石町育英資金貸付費特別会計補正予算（第1号）（育英資金貸付金の実績確定など2,372千円の減額補正） | 可決 |
| 議案第64号～第73号 | 令和6年度鏡石町一般会計、特別会計、事業会計予算（全10会計の令和6年度当初予算） | 可決 |
| 陳情第3号 | 福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について（福島県最低賃金の早期引き上げなどを求めるもの） | 継続審査 |

第3回定例会 審議の結果（賛否が分かれたもの）

「○」賛成 「×」反対 「－」採決に加わらない。その他の議案は全会一致で可決した。

| 議案等番号 | 畑幸一 | 中島伸子 | 熊倉正麿 | 東悟 | 根本廣嗣 | 町島洋一 | 稲田和朝 | 込山靖子 | 吉田孝司 | 小林政次 | 円谷寛 | 角田真美 | 審議結果 |
|--------|-----|------|------|----|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| 議案第41号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | － | 可決 |
| 議案第56号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | － | 可決 |
| 議案第57号 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | － | 可決 |
| 陳情第3号 | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | － | 継続審査 |

◎常任委員会に付託された議案・陳情等の採決結果

| 付託された委員会 | 議案(陳情)番号・件名 | 採決結果 | |
|--------------------|---|------|------|
| | | 各委員会 | 本会議 |
| 総務文教常任委員会（円谷寛委員長） | 議案第39号 鏡石町犯罪被害者等支援条例の制定について | 可決 | 可決 |
| 産業厚生常任委員会（小林政次委員長） | 陳情第3号 福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について | 継続審査 | 継続審査 |



込山靖子議員

上水道事業について

質問 地方公営企業として赤字経営の改善策はあるか。

上下水道課長

赤字になった場合は、一般的に将来における財政計画を見直し、経費削減による費用の抑制、収入を増やすための料金改定、一般会計からの負担金の繰入などで経営を改善していく。

質問

令和5年度の一般会計からの繰入総額はいくらか。

上下水道課長

一般会計からの繰入額は、消火栓の維持管理負担金300万円、上水道第5次拡張事業による経営安定化分3,000万円の合計3,300万円である。

質問

営業所の水道基本料金が一律40㎡で9,240円なのはなぜか。

上下水道課長

上水道事業は、一般家庭への供給が主となる事業である。事業開始当初から営業及び団体の基本料金は、家庭用より割高に設定しており、他の事業者でも同様の料金体系が多いことからご理解を願う。

健康福祉センターの役割と活用について

質問

光熱水費、維持管理費など1か月の平均経費は。

福祉こども課長

電気・ガス・上水道料金等の光熱水費は、月平均65万円、電気保安・清掃業務・機械警備等の委託費は、月平均73万5千円で、経費節減を意識して業務に取り組んでいる。

質問

福祉避難所として、妊婦・子供・高齢者・障がい者等の対応に必要な環境は整っているか。

福祉こども課長

健康福祉センターでは、福祉避難所として、冷暖房完備の多目的室を避難場所としており、建物内には、おむつ交換ができるバリアフリートイレやシャワー室もある。

質問

屋外の防災備蓄倉庫には、非常食や水、おむつ、毛布などのほか、簡易テント30張も備蓄している。その他、災害用簡易トイレが3箇所、車での避難用に、駐車場には、100ボルトの外部電源が整備されている。

鏡石町の防災体制について

質問

消防団のなり手不足解消のために、町としてどのような対策をしているか。

総務課長

今年度から団員報酬・出勤報酬の引上げや分団運営交付金の創設などを行った。地域防災への理解を得ながら、団員確保に向けて引き続き対策を検討する。

質問

消防団のOB隊に対する支援はあるか。

総務課長

災害時の初期活動及び消防団活動の支援のため、平成26年に鏡石町消防活動支援隊を設立した。OBの方を中心として、消活動時の交通整理など後方支援をお願いしている。活動に際しては、公務災害補償や災害時消防支援ボランティア保険に加入している。

かがみいし油田計画について

質問

農地再生プロジェクト事業（かがみいし油田計画）の目的とは何か。

産業課長

栽培した「なたね」や「えごま」から搾油する「かがみいし油田計画」は、耕作放棄地の発生防止と解消、安心安全な食用油の地産地消、町民の健康づくりを目的としている。

一般質問

一般質問

- 鏡石町と沖縄県北谷町の子供達の交流について
○鏡石町と八芳園との関係について
○次世代を担う人づくりと生涯学習について

熊倉正磨議員

鏡石町と沖縄県北谷町の子供達の交流について

質問

沖縄県北谷町の子供達が県外研修として鏡石町へ来たが、どのような交流があったのか。

企画財政課長

北谷町スポーツ少年団14名と引率者5名が、2月9日から12日までの日程で来町した。今回は、子供達の交流として、鏡石町スポーツ少年団と合同のスケート体験教室やウェルカムパーティーを行った。

質問

今後、子供達の交流に何を期待し、北谷町と、どのような関係を築いていくことを考えているのか。

町長

気候風土や食文化に大きな違いがある両県の子供達が、交流を深めることは、次世代を担う人材育成のために重要である。

鏡石町と八芳園との関係について

質問

子供は未来であり、町の希望である。町の将来を担う人づくりを、この事業で進めていきたい。また、災害時支援協定や人材交流、友好都市関係など各種の連携協定も検討していきたい。

質問

町内の子供達みんなに交流のチャンスを与えては。

企画財政課長

鏡石町スポーツ少年団の北谷町訪問から始まった事業なので、今回もスポーツ少年団を対象とした。北谷町の意向も確認しながら、多くの子供達と交流ができるように工夫していきたい。

質問

学校間の交流につなげることはできないか。

企画財政課長

子供を中心とした交流については、学校間や地域間の交流など様々な方法を検討していきたい。

鏡石町と八芳園との関係について

質問

鏡石町と八芳園は、何をきっかけに関係を持ち、どのような成果があったのか。

企画財政課長

八芳園は、結婚式・レストランのほか、食を通じた交流・関係人口の創出も手掛ける東京の企業である。八芳園が、岩瀬農業高校と産学連携協定を結び販売した商品を、町のふるさと納税返礼品に登録したことが連携のきっかけである。その後、「鏡石町地域産品リブランディングプロジェクト」として、町の農産品の6次化を目的とした商品開発を行い、八芳園のレストランで提供するなどの事業を実施した。

質問

今後どのような関係を築いて何を成し遂げたいのか。

企画財政課長

首都圏で訴求力のある八芳園との連携協定は、町の優れた農産品のPRに大変重要である。今後も各種事業で連携していきたい。

質問

このような取り組みを町民にもっと周知すべきでは。

企画財政課長

事業の周知不足は認識している。開発した商品が見える形で、町民に還元できるように取り組みたい。

質問

各分野で活躍する方が町に在任していると思うが、把握しているのか。

教育長

教育委員会では、教育、文化、スポーツで活躍した方を毎年表彰していることから、対象となる方々の情報収集に努めている。

次世代を担う人づくりと生涯学習について



円谷 寛議員

- 成田遊水地計画の進捗状況について
- 遊水地の完成後の活用策について
- 町の酒と泡盛の今後のあり方について
- 駅東の準工地区について
- 工場誘致の取り組みについて
- 町結婚相談所について

一般質問

産業課長
現段階では、具体的な計画はないが、来年度実施予定の遊水地内の営農に関するアンケート調査などを踏まえて、当該農地活用の可能性も検討したい。

質問
池の台の農免道路に沢山の耕作放棄地があるが、町は活用を考えるべきでは。

都市建設課長
国による第2回目の意向調査によると、希望する移転先は、駅東第1土地区画整理地内の健康福祉センター周辺が13件、国が整備する集団移転先として、成田原町が14件、新町が6件、その他個人で探す方が21件となっている。

質問
移転対象者の移転先は、どこまで確定しているのか。

成田遊水地計画の進捗状況について

町長
国の活用策は、どんな内容で提示されているのか。

遊水地の完成後の活用策について

総務課長
集団移転と個別移転の選択は、個人の判断を尊重することが基本である。集団移転では、移転先には隣接する集落もあることから、新たに地域コミュニティが形成できるように支援していきたい。

質問
移転先は、なるべく班ができる位にまとめて行くよう、町は努力すべきでは。

企画財政課長
駅東第1土地区画整理事業地内の準工業地域については、産業用地を確保する方策について、どの程度の面積や区画になるか、現在換地計画の検証作業を進めている。

質問
工業団地の造成を進めるべきではないか。

駅東の準工地区について

産業課長
特別純米酒「鏡の雫」、泡盛「天の雫」は、既存のブランド米や事業で収穫した米を原料とした6次化商品である。酒蔵等の関係者と改良の余地を探していきたい。

質問
酒や泡盛に最適の米について、もつと研究すべきでは。

町の酒と泡盛の今後のあり方について

企画財政課長
平成8年に設立された結婚相談所は、平成16年に廃止されている。出会いの環境づくりとして、アプリなどデジタル系が主流である中、時代に合った方法を検討しながら取り組みを進めていく。

質問
相談所を開設しては。

町結婚相談所について

町長
プレスリリースで事実を把握しているだけで、今後の動向も不透明である。企業誘致の観点から、引き続き町からの情報提供をしていきたい。

質問
ニプロファーマの白河進出断念の対応は、どのように考えるか。

工業誘致の取り組みについて

一般質問

- 町と他の自治体との相互交流・相互協力について
- 町内における交通事故の防止について
- 町における義務学校教育について
- 町における行政手続きの利便性向上について
- 町健康福祉センター「ほがらかん」の利活用について
- 町民の健康増進について



吉田孝司議員

町と他の自治体との相互交流・相互協力について

質問
災害時における連携、支援、協定締結の必要性は。

町長

災害時における他の自治体との連携は必要である。町では、大規模災害時に人的・物的支援の協力を得るため、福島県や県内全市町村のほかに、県外の15市町村と防災応援協定を締結している。

町内における交通事故の防止について

質問

運転免許証を返納する高齢者の最近の動向及び支援策は。

総務課長

高齢者の運転免許証の返納者は、令和3年が39名、令和4年が25名、令和5年が37名で、ここ数年は多くなっている。

運転免許証を自主返納した70歳以上の高齢者には、タクシーやバスの利用券1万円分を1回のみ補助しているが、令和6年度からは2年目以降も継続して支援をしていきたい。

質問

町内の交通危険箇所の把握状況及び対策は。

質問

総務課長

警察署との情報共有のほか、行政区や交通安全協会など関係団体の要望を、町交通対策協議会が集約して危険箇所を把握している。対策としては、道路の安全確保設備や区画線は順次施工しているが、法的な規制となる信号機、横断歩道標識の新設は、県公安委員会に要望している。

町における義務学校教育について

質問

不登校の児童及び生徒の現状及び支援策は。

不登校の児童生徒は、2月末現在、第一小学校6名、第二小学校0名、鏡石中学校22名で、いじめを要因とするものではない。支援としては、学級担任による定期的な家庭への連絡や家庭訪問を行い、一人一人の状況に応じて学習の保障をしている。

教育長

町における行政手続きの利便性向上について

質問

行政手続きのオンライン化を推進すべきと考えるが。

税務町民課長

国では、住民の利便性や業務効率化のために、行政手続のオンライン化を推進している。

住民票や戸籍証明書などは、マイナンバーカードを使ってコンビニでも取得可能である。

今後も国の施策や町のDX推進計画に基づき、オンライン化を推進していく。

町健康福祉センター「ほがらかん」の利活用について

質問

平時における駐車場や緑地の有効活用策は。

福祉こども課長

現在、駐車場を利用したイベント等の計画はないが、今後、キッチンカーや地元農家の野菜の直売、子供向けのイベントなど検討していきたい。

町民の健康増進について

質問

新年度の町民の健康増進に資する新たな事業は。

健康環境課長

新年度は、新たに福島県立医科大学との連携事業として、生活習慣病対策や栄養・運動に関する各種事業に取り組んでいく。また、かがみいし健康ポイント事業として、アプリを活用した日々の歩行活動がポイント化される事業を実施する。